

---

---

平成25年度  
事業報告書  
【総括版】

---

---

社会福祉法人 東北福社会

## 1. 本部

総括	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「新・基本 10 か年計画」に基づき、法人理念の実現に向けた事業の実施。</li> <li>2. 法人基盤整備の整備に向けた諸規程等の改定・新設の実施。</li> <li>3. 各種会議を通じた法人内連携強化と諸課題の整理の実施</li> <li>4. 福祉医療機構助成金を活用し、宮城県内の福祉関係団体広域連携ネットワークづくりの実施。</li> <li>5. 災害福祉広域支援ネットワーク・サンダーバード宮城支部活動の実施。</li> </ol>
実施項目	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ワーキングチーム主導による、「新・基本 10 か年計画」実行計画を推進した。</li> <li>2. 定款及び諸規程の見直しと新設、拡大ワーキングチーム主導にて人財評価項目の見直しの実施。</li> <li>3. 理事会、評議員会、監事監査の実施に及び法人内各種会議の実施により機能強化を図った。</li> <li>4. 災害時における広域連携・協働ネットワークづくりに向けた会議、図上訓練等を実施した。</li> <li>5. サンダーバード宮城支部として、サンダーバード本部の事業へ協力した。</li> </ol>
主な内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ジェネリックソーシャルワーク学習会の開催（2回） ライフプラン学習会の開催（2回） 地域防災拠点に向けた町内会との連携 法人内事業所間連携職種別交換学習会の開催（3回）</li> <li>2. 再雇用規程改正（5/28） 給与規程改正（7/11） 准職員及び契約職員規程改正（7/11） 定款改正（12/19・3/26） 就業規則改正（12/19） 倫理規程整備（12/19） 懲戒審査委員会規程整備（12/19） 理事長専決規程改正（12/19） 事務決裁規程改正（12/19） 育児休業及び育児短時間勤務における規則改正（12/19） 介護休業及び介護短時間勤務における規則改正（12/19） 経理規程改正（3/26） 公印管理規程改正（3/26） 寄附金取扱規程新設（3/26）</li> <li>3. 理事会開催（5回） 評議員会開催（4回） 監事監査（2回） 施設長会議開催（18回） 総務部課長会議開催（12回） 事業系部長会議開催（12回） ワーキングチーム会議開催（11回） 拡大ワーキングチーム会議開催（19回）</li> <li>4. 広域連携意見交換会議の開催（5回） 広域連携図上訓練の実施（2/20） 宮城フォーラムの開催（3/15）</li> <li>5. 福祉における災害時広支援システムの構築・運用に関わる研修の開発（研修テキスト作成） 東日本大震災仮設住宅サポート拠点を中心とする地域包括ケアの検討（関係者との協議）</li> </ol>

## 2. せんだんの杜

総括	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「誰もが住み慣れた地域で、いつまでも自分らしく暮らし続けられるように・・・」という理念を達成するべく、さらなる人財育成を目指して、領域共通の研修計画に加え、高齢者福祉分野と児童福祉分野の分野別研修の企画・実施を行った。また、奨励金などの活用により中堅以上の職員に対し、外部講師による計画的・効果的な研修を実施して、チームマネジメントの強化を図った。</li> <li>2. 地域支援のさらなる具現化に向け、地域災害支援ネットワークへの参画や障がい児支援拡充のための不動産物件購入等、次年度の展開につながる基盤整備を行った。</li> </ol>
実施項目	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 職場内研修計画の効率化、具体的実践を前提とした職場外研修への参加調整、自己啓発の支援体制の強化などによるサービスの質向上と国家資格合格者の増加等、一定程度の効果が図れた。</li> <li>2. リーダー級以上職務者による職員への個別支援促進に加え、東北福祉大学や他の研修・研究機関との連携による研修・研究を実施して、サービスの質向上を推進した。</li> <li>3. 利用者本人のみならず家族介護者や保護者、地域住民に対する生活支援機能の拡充・強化と協働体制の構築。</li> <li>4. 施設サービスの入退居調整の円滑化、障がい福祉サービスのさらなる地域展開のための準備。</li> </ol>
主な内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 内部研修の重層的実施や外部研修参加後の変革実践、資格取得支援の強化による自己啓発の促進。</li> <li>2. リーダー級以上職務者によるOJTの強化、正規雇用労働者育成支援奨励金等の活用による研修の実施、大学教員やその他研究者からのコンサルテーションによる研究事業の実施。</li> <li>3. 利用者主体を堅持しつつ家族介護者や保護者支援も含めた協働体制を構築し、生活支援機能の拡充を図った。また、地域住民主体のネットワーク活動へ法人ワーキングチームメンバーとして参画すると共に、施設の防災訓練に参加してもらうなど、防災体制構築のさらなる連携を深めた。</li> <li>4. 施設サービス利用希望者のニーズへ迅速に応えるため、入退居に関する相談業務の効率化を図って、昨年度の利用実績を上回った。また、障がい福祉サービスのさらなる地域展開を見据え、不動産物件を購入すると共に、放課後等デイサービスを中心とする多角的な事業展開の検討を進める。</li> </ol>

### 3. せんだんの杜ものう

<p>総括</p>	<p>1. 利用者・入居者が望む生活（ニーズ）および住み慣れた地域で生活が続けられることを実現するために、他職種で構成するチームで関わりを深め、思いにより添ったサービスの提供を行った。</p> <p>2. 地域および被災者のニーズを知り、各関係機関・団体等との協力体制の中から必要な支援の方策を探り、制度に捉われない柔軟な支援を協働して実施した。</p> <p>3. 経営状況を職員へ定期的に知らせることにより、「数字」に対しての意識を高め、日常的な経費削減だけでなく、「稼働率」に対しても意識を向けることにより、稼働率向上につながった。</p>
<p>実施項目</p>	<p>1. 運営委員会を主として、地域との協力体制強化に努めた。利用者・入居者が地域の中に出て行く機会を増やし、地域との連携、社会生活の継続を意識した活動を実施した。</p> <p>2. 関係機関・団体との会議および連絡会を定期開催し、被災者のニーズおよび現状を知ることにより、必要なサービスの提供だけでなく、関係団体等と協働しての催し等を実施した。</p> <p>3. 各部署へ収支状況を報告し、稼働率の向上コスト見直しを部署内で行える仕組みを構築した。</p> <p>4. 内部研修の定期開催、外部実習受け入れを積極的に行い、互いの学びの場を設けることに努めた。</p> <p>5. 研究事業に取り組みとして、災害時対応・広域連携等について、防災班会議を中心に実施した。</p>
<p>主な内容</p>	<p>1. 運営委員会等を有効活用し、必要な支援のあり方を探ると共に、更なる協力体制の構築につながった。また、地域包括支援センターの機能を活用し、地域の実情の把握と予防福祉の醸成に努めた。</p> <p>2. 仮設支援ネットワーク会議や地域ケア会議等を継続して開催し、被災者の方に対して必要な支援を実施すると共に、ボランティアの受け入れ、マッチングを行った。</p> <p>3. 定期的に収支状況を報告し、全職員が、実情を「知る、把握する」ことにより日常にかかる経費の見直しを行えるように努めた。</p> <p>4. 人材育成の強化に努め、内部研修の開催および、外部研修への積極的参加を促し、学びを得ると共に、根拠あるサービスの提供に努めた。</p> <p>5. 防災・減災に向けた活動を、研究事業として防災班を中心に取り組み、地域との合同防災訓練や災害時支援・連携体制の構築に向けた取り組み等の活動を実施した。</p>

### 4. せんだんの里

<p>総括</p>	<p>平成25年度せんだんの里としての経営、運営及び介護サービスの取り組みとして、</p> <p>1. 施設経営基盤の強化と改善 2. サービス事業所における利用者のサービス利用満足度を高める</p> <p>3. 従事者1人1人の経営意識を高める 4. 隣接コミュニティとの連携、協働の地域づくりの推進</p> <p>の4項目を目標として実施した結果、昨年以上の利用率向上が実現でき、複数の地域ボランティアの方々との交流も積極的に図り、よりよい関係作りに努める事ができた。また、内部研修も定期的開催し、理論を理解すると共に実践する事で、職員1人1人の資質向上が図れた。</p>
<p>実施項目</p>	<p>1. 担当者間連携や他機関連携を強化し、サービス事業の利用率の向上に努め、安心・安全な施設経営基盤の見直しと継続を図った。</p> <p>2. 既存施設サービス事業所における利用者の生活支援（食事、排泄、入浴）におけるサービスの質の改良を図り、サービス利用満足度を高めるよう取り組んだ。</p> <p>3. 自己の年間活動（課題達成）目標を設定し、サービス従事者の目的意識の高揚を図った。</p> <p>4. 交流や事業所運営に関する意見交換の機会を積極的に設け、福祉・介護に関する住民意識及びニーズを的確に把握し、隣接コミュニティとの連携を図った。</p>
<p>主な内容</p>	<p>1. 特養では、入院者数の減少、入居判定会の迅速な開催により、平均稼働数141.4名と昨年を1.5名上回る結果となった。ショートステイでは、長期入居の利用増に取り組んだ事で、3月時点の平均稼働数が43.7名となり前年度平均よりも6名の大幅な向上を実現した。また、デイサービス、3丁目デイサービスにおいても、稼働数がそれぞれ2.5名、1.0名と昨年を上回る結果となった。</p> <p>2. デイサービス利用者への満足度調査を実施し、サービスへの高い満足度が得られていることを把握できたが、反面、求められているニーズを把握出来たので、今後のサービス提供へつなげていく。</p> <p>3. キャリアパス制度による、目標管理をおこない、支援担当者と共に目標検証、面談を通して、自己の経営意識、自己実現の確立に努めた。また、内部研修も積極的に開催し、全職員が自覚を持って行動する為に必要な基本姿勢を学んだ。</p> <p>4. 介護教室や料理教室や行事に関する情報発信を通し、地域社会への貢献活動を積極的に図った。</p>

5. せんだんの館

総括	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 長期的な安定経営のため、デイサービス、ショートステイ、特養の利用率の増加を図った。</li> <li>2. 利用者一人ひとりの生活ペースに応じた支援、家族との関係性の強化。</li> <li>3. 介護保険事業以外の地域住民を対象とした介護予防事業の実施。</li> <li>4. 職員の人財育成を目的とした「自己啓発」支援の実施。</li> <li>5. 災害時における地域住民との連携を図るため、近隣町内会との防災協定会議の継続。</li> </ol>
実施項目	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 月間、年間の収入把握と分析を行いながら増収を図った。</li> <li>2. 認知症に対する知識を深め、利用者・入居者に対する適切なケアの強化。</li> <li>3. 地域包括支援センターを中心に行政と連携し、地域住民を対象に介護予防の啓蒙活動の実施。</li> <li>4. 目標管理制度を活用し、個々のスキルアップや資格取得に向けたサポートを積極的に実施。</li> <li>5. 養成校との定期的な情報交換の開催、受け入れ体制の基盤の強化。</li> <li>6. 地域住民と協同し、福祉避難所として災害時に迅速な対応ができるよう組織強化を図った。</li> </ol>
主な内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 毎月の収支把握と分析を各部署と共同で行う。(稼働率、人件費、光熱水費や消耗品等のコスト管理、設備管理等)</li> <li>2. 事業所内で「認知症サポーター養成講座」を4回実施し、職員全員が認知症サポーターとなった。また、近隣町内会からの講師の要請を受け、認知症サポーターの輪を広げることができた。</li> <li>3. 仙台市介護予防事業「通所型介護予防事業 元気応援教室」を3クール開催した。</li> <li>4. 歯科衛生士を中心とし、協力歯科医院、介護職員との連携も定着し、口腔ケアの向上につながった。「口腔機能維持管理体制加算」「口腔機能維持管理加算」の算定もできた。</li> <li>5. 養成校の担当教員との連携を図り、実習前・中・後の実習調整を円滑に進める事ができた。</li> <li>6. 事業所内で立ち上げた「地域連携を考えるワーキング」の活動において、地域住民のニーズを具現化した「男性料理教室」を開催した。</li> <li>7. 近隣町内会との防災協定締結に向けての話し合いの中で、合同の防災訓練を実施した。</li> </ol>

6. 認知症介護研究・研修仙台センター

総括	<p>東北福祉大学を母体とする関連研究施設及び関連福祉施設等との有機的な連携を深めながら、</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 研究事業補助金等による研究事業</li> <li>2. 都道府県等の研修委託費による研修事業</li> <li>3. 運営事業費補助金による事業</li> </ol> <p>を実施した。</p>												
実施項目と主な内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 研究事業補助金等による研究事業             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 老人保健健康増進等事業補助金による研究</li> <li>(2) 研究成果の広報</li> </ol> </li> <li>2. 都道府県等の研修委託費による研修事業             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 認知症介護指導者養成研修の実施                 <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 33%;">第1回 6月10日～8月9日</td> <td style="width: 33%;">修了者 16名</td> <td style="width: 33%;">第2回 9月9日～11月8日</td> <td style="width: 33%;">修了者 15名</td> </tr> <tr> <td>第3回 12月2日～2月7日</td> <td>修了者 12名</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> </li> <li>(2) フォロ・アップ研修の実施                 <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 33%;">第1回 8月26日～8月30日</td> <td style="width: 33%;">修了者 13名</td> <td style="width: 33%;">第2回 11月18日～11月22日</td> <td style="width: 33%;">修了者 12名</td> </tr> </table> </li> </ol> </li> <li>3. 運営事業費補助金による事業             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 運営事業 センター運営委員会・外部評価委員会の開催 認知症介護研究・研修センター全国運営協議会への出席</li> <li>(2) 研究事業 研究事業の倫理的観点からの検討(倫理審査委員会の開催) 研究資料の収集・整理 研究成果の報告(認知症介護セミナーでの成果報告) 三センター合同研究成果報告会での発表 運営事業費における研究事業の実施</li> <li>(3) 研修事業 認知症介護実践者研修の企画・運営に関する指導・助言 認知症介護市民講座の開催(認知症介護セミナーでの基調講演及び公開相談)</li> </ol> </li> </ol>	第1回 6月10日～8月9日	修了者 16名	第2回 9月9日～11月8日	修了者 15名	第3回 12月2日～2月7日	修了者 12名			第1回 8月26日～8月30日	修了者 13名	第2回 11月18日～11月22日	修了者 12名
第1回 6月10日～8月9日	修了者 16名	第2回 9月9日～11月8日	修了者 15名										
第3回 12月2日～2月7日	修了者 12名												
第1回 8月26日～8月30日	修了者 13名	第2回 11月18日～11月22日	修了者 12名										

7. 各事業の実績と目標の比較

(1) せんだんの杜

No	サービス事業所名	定員(人)	H25 年度実績 (%)	H25 年度目標 (%)	H24 年度実績 (%)	H23 年度実績 (%)
1	特別養護老人ホームリベラ荘	50	96.2	98.0	93.7	98.4
2	ケアハウスフェリコ館	30	94.9	99.0	96.0	98.5
3	せんだんの杜短期入所生活介護事業所	20	94.1	99.0	98.4	96.5
4	せんだんの杜訪問介護事業所	-	727.2(時間)	790.0(時間)	781.0(時間)	888.3(時間)
5	せんだんの杜国見ヶ丘通所介護事業所	10	62.0	70.0	67.3	52.1
6	せんだんの杜中山通所介護事業所(一般型)	10	64.9	70.0	67.6	77.0
7	せんだんの杜川平通所介護事業所		(休止)	(休止)	(休止)	40.7
8	せんだんの杜国見通所介護事業所	10	52.0	70.0	57.3	58.0
9	せんだんの杜居宅介護支援事業所	-	71.5(件)	75.0(件)	74.0(件)	68.5(件)
10	国見ヶ丘地域包括支援センター	-	458.2(件)	220.0(件)	225.0(件)	200.6(件)
11	杜の子ハウス(放課後等デイサービス)	10	89.8	75.0	74.6	72.8
12	遊杜家(放課後等デイサービス)	10	100.5	75.0	74.6	66.8
13	国見ヶ丘せんだんの杜保育園	99	106.0	110.0	105.0	104.5
14	国見ヶ丘せんだんの杜保育園分園	28	107.0	110.0	106.7	105.8
15	せんだんの杜地域子育て支援センター	-	258.3(件)	350.0(件)	349.1(件)	281.1(件)
16	せんだんの家(児童自立援助ホーム)	12	50.0	70.0	67.2	76.9
備考	No. 5 「国見ヶ丘通所介護事業所」の定員変更について 平成25年4～7月は20名、8月から10名。 No. 16 「せんだんの家」の暫定定員について 平成23年度は16名、平成24年度は14名、平成25年度は12名。					

## (2) せんだんの杜ものう

No	サービス事業所名	定員(人)	H25 年度実績 (%)	H25 年度目標 (%)	H24 年度実績 (%)	H23 年度実績 (%)
1	特別養護老人ホームファミリオ	50	98.9	98.0	95.2	98.7
2	ものう短期入所生活介護事業	15	104.3	98.0	100.7	101.4
3	地域福祉センター通所介護事業	10	86.0	75.0	74.5	55.6
4	ものう通所介護事業	10	71.0	80.0	78.2	98.9
5	ケアハウスフェリカ	15	98.6	99.0	99.1	98.4
6	ものう訪問介護事業	-	652.2(時間)	560.0(時間)	652.9(時間)	562.0(時間)
7	ものう居宅介護支援事業	-	111.9(件)	105.0(件)	103.1(件)	100.3(件)
8	石巻市ものう地域包括支援センター	-	100.2(件)	105.0(件)	101.8(件)	88.7(件)
9	なかつやま認知症対応型共同生活介護事業	9	98.3	98.0	96.0	93.1
10	なかつやま第一通所介護事業	10	58.8	70.0	59.2	55.7
11	なかつやま短期入所生活介護事業	2	68.3	70.0	55.0	70.0
12	うした認知症対応型共同生活介護事業	9	99.9	98.0	96.3	99.6
13	うした通所介護事業	10	71.0	80.0	71.7	65.3
14	うした短期入所生活介護事業	1	25.0	50.0	29.0	31.8
15	石巻市桃生地区第一放課後児童クラブ	24	16.2(人)	11.0(人)	9.6(人)	8.9(人)
16	石巻市桃生地区第二放課後児童クラブ	20	16.8(人)	15.0(人)	13.5(人)	9.3(人)
備考	うした短期入所生活介護事業所は、H25.11より休止、H26.5廃止予定。					

## (3) せんだんの里

No	サービス事業所名	定員(人)	H25 年度実績(%)	H25 年度目標(%)	H24 年度実績(%)	H23 年度実績(%)
1	せんだんの里特別養護老人ホーム	150	94.3	94.4	93.3	94.8
2	せんだんの里ショートステイ	50	82.8	81.4	75.4	79.0
3	せんだんの里デイサービス	30(日曜10)	月~土 80.7 日 56.2	月~土 80.6 日 57.0	月~土 70.7 日 70.0	月~土 68.3 日 71.0
4	せんだんの里国見ヶ丘3丁目デイサービス	10	62.6	62.0	53.0	54.0
5	せんだんの里グループホーム	24	98.3	98.7	98.8	97.9
6	せんだんの里国見ヶ丘3丁目グループホーム	8	98.4	98.7	100.0	99.8
7	せんだんの里居宅介護支援事業所	-	127.6(件)	127.9(件)	111.9(件)	122.2(件)
備考						

## (4) せんだんの館

No	サービス事業所名	定員(人)	H25 年度実績(%)	H25 年度目標(%)	H24 年度実績(%)	H23 年度実績(%)
1	特別養護老人ホームせんだんの館	100	97.5	97.6	95.9	97.0
2	せんだんの館ショートステイ	20	89.6	90.9	88.7	92.1
3	せんだんの館デイサービス	35	91.0	90.3	88.6	86.7
備考						

## (5) 認知症介護研究・研修仙台センター

No	研 修 名	定員(人)	H25 年度実績(人)	H25 年度計画(人)	H24 年度実績(人)	H23 年度実績(人)
1	第1回認知症介護指導者養成研修	20	16	15	20	20
	第2回認知症介護指導者養成研修	20	15	15	17	18
	第3回認知症介護指導者養成研修	20	12	15		
2	第1回フォローアップ研修	20	13	13	13	13
	第2回フォローアップ研修	20	12	13	12	13
備考						